

公益社団法人 横浜市幼稚園協会発行  
〒221-0055  
横浜市神奈川区大野町1-25  
横浜ポートサイドプレイス アネックス5F  
電話 045 (534) 8708  
http://www.kids-yokohama.or.jp  
編集 横浜市幼稚園協会広報部  
発行者 木元 茂  
印刷所 合資会社横浜大気堂

# 協会報 浜私幼

一般版

No.262

- ▼横浜市幼稚園協会会長挨拶
- ▼父母の会連合会役員紹介
- ▼父母の会連合会事業報告
- ▼教育相談のご案内
- ▼幼稚園大会ご案内



## 子ども・子育て支援新制度が始まりました

公益社団法人 横浜市幼稚園協会 会長 木元 茂

保護者の皆様はご存知の方も多  
いと思いますが、今年4月から子  
ども・子育て支援新制度に基づく様  
々な教育・保育のサービスがスタート  
しました。昨年度は子ども・子育て  
会議や市民フォーラムが開催され、  
横浜市の子ども・子育て支援事業  
計画が策定されました。今年はい  
よいよ「計画立案」から「実行」の  
年度となり、幼稚園を取り巻く環  
境は大きく変化しています。

しかし、幼稚園は新制度への移  
行は選択制だったこともあり、横  
浜市全体では2割程度しか新制度  
に移行する幼稚園はありませんで  
した。そのため、新制度とはいっ  
たいどんな制度で保護者の皆さん  
にとってどのような影響があるの  
か、いまだに理解しにくいのでは  
ないでしょうか。新制度は医療、  
年金、介護などと同じように、教育・  
保育・子育て分野を大切な社会保  
障制度の一つとして国が認め、国・  
県・市がお金を出して、市民の皆さん  
が様々な教育・保育サービスを受  
けることができるようにしよう  
という考えに基づいています。従っ  
て、各幼稚園の保育内容に変化は  
ないのですが、保護者の皆さんの  
負担する保育料の金額や払い方、それ

に伴う施設（幼稚園）側の諸手  
続き・事務作業が大きく変化した  
という特徴があります。

新制度に移行しない幼稚園で  
は、従来通り各園で定める入園料・  
保育料が設定されます。また、横  
浜市から「私立幼稚園就園奨励  
補助金」が1年に1回交付されま  
す。交付額はご家庭の市民税納付  
額により、6段階になっていて、さ  
らに小学校3年生までに兄弟姉妹  
が在園・在校していると交付額が  
増額されます。

一方、新制度に移行した認定こ  
ども園、幼稚園における保育料（横  
浜市が決めた負担額）は、25,200  
円／月が上限となっていて、市民  
税の納付額により17段階に分か  
れています。さらに、就園奨励補  
助金のように多子減免があり第2  
子が保育料1/2、第3子以降が保  
育料無償となっています。また、  
横浜市型の預かり保育の保護者  
負担額も市民税の納付額に応じ  
て変化します。1号認定、2号認  
定、3号認定という認定区分によ  
っても基本負担額が異なったり、  
各園個別の負担額もありますので、  
今後は各園や横浜市の情報をよ  
くご覧になってください。

さて、横浜市の幼稚園は50年  
以上前から、全てが「私立」の幼  
稚園です。それぞれの園が私学とし

ての「建学の精神」「教育理念」  
を持ちながら、独自の幼児教育を  
推進しています。そして、横浜市  
内255の幼稚園が加盟する幼稚  
園協会の定款にはこの法人の目的  
が掲げられています。

「この法人は、幼児教育に関す  
る調査研究、幼稚園の福利厚生、  
幼稚園等に勤務する教員の資質  
向上、関係諸団体との連絡提携等  
に関する事業を行い、地域におけ  
る幼児教育の充実、私学の振興に  
寄与することを目的とする」と。

幼稚園協会の活動の核となる部  
分は、園長・設置者・教職員の研  
究・研修事業です。公立幼稚園が  
1園もない横浜市の幼稚園教育の  
盛衰は幼稚園協会の事業・活動の  
質に負うところが大きいと言えま  
す。

一方、今回のような教育保育の  
大きな制度改革では、各園の要  
望や考えを集約し行政や首長（市  
長・知事）や市会・県会議員の方  
々へ要望を伝えていきます。しか  
し、幼稚園協会という一団体では  
限界もあり、やはり保護者の皆  
様の「生の声、叫び、想い」をお  
伝えるのが一番効果的です。その  
ためにも、父母の会連合会の各  
種活動にも積極的にご協力いた  
だき、幼稚園協会と共に手を携  
え、横浜市の全てのこどもが幸  
せになるように活動してまいり  
ましょう。

## 父母の会の組織と活動

- 各幼稚園では形式や名称は色々ですが保護者の方々の集まりの会があり、幼稚園の園児の生活の環境づくりにご協力していただいています。
- それぞれの園の組織だけではできないことは、市内、県内、全国の私立幼稚園同士が連絡をし合って改善のための運動を進めています。教育費の保護者負担軽減をはかる就園奨励補助金の増額や改善は、そ

の成果の一つです。また今年度より始まった、子ども子育て支援新制度での、幼稚園の利用者負担額に対しても父母の会と力を合わせて要望活動を行って行きます。

- それぞれの連合会の園児数はおよそ次のようになっています。集まると大きな力になります。
- 横浜市内の各幼稚園  
▶50人～500人

- 横浜市幼稚園父母の会連合会  
▶約50,000人
- 神奈川県私立幼稚園父母の会連合会  
▶約115,000人
- 全日本私立幼稚園父母の会連合会  
▶約1,216,000人
- それぞれの連合会の活動に要する費用は、園児1人あたり年額90円負担していただいている会費を3等分してそれに充当しています。

### 平成27年度父母の会 正副会長・会計・監事の方々

				
会長 渡邊 かほり (岡津幼稚園)	副会長 米崎 智子 (飯島幼稚園)	副会長 鈴木 妙子 (上の原幼稚園)	会計 成田 友香 (月影幼稚園)	監事 江口 明美 (上白根幼稚園)

※平成27年度の第1回委員会が5月19日に開催され、各支部から選出された50名の方々の中から、正副会長・会計・監事の5人の方が決まりました。また、各支部から1名の運営委員が選出されました。1年間よろしく願いいたします。

### 平成26年度 横浜市幼稚園父母の会連合会 事業報告

	平成26年 5/13 第1回 委員会
	6/11-30 主要政党へ就園奨励補助金制度の堅持と拡充のお願い
委員会	6/25 幼稚園大会(横浜文化体育館) 参加人数 教職員・保護者 2,594名
陳情活動	7/1 横浜市と「子ども・子育て支援新制度に関する意見交換会」
	9/3 PTA全国大会(ホテルオークラ東京) 横浜協会より58名が参加
新年意見交換会	10/2 父母セミナー(横浜市教育会館) 参加人数 506名 「こどものこころの世界」 ～2度ともどらぬ今をともに生きる～ 講師 渡辺久子 先生
	平成27年 1/14 常任委員会
	1/28 新年意見交換会(ロイヤルホールヨコハマ) 参加人数 288名(父母の会より8名参加) 会員、父母の会、市長、国会議員、県・市会議員、市行政関係者等
	3/6 第2回 委員会
	 父母セミナー 講師：渡辺久子 先生



子育て教育相談室相談員  
鈴木 由美子 先生

新入園、進級して新しい生活が始まりましたね。

子どもたちの笑い声が響いているのでしょうか？

お母さんお父さんが子どもの頃、どんなことが一番嬉しかったのでしょうか？ 大好きだったのはどんなこと？

子ども時代の楽しかった記憶が、きっと大人の今を支えています。

子どもの頃を思い出してお子さんとはたっぷり遊んでみませんか？

自分のパパママが世界一素敵！と思っているのがこの頃の子どもたちです。

お父さんお母さんが笑顔で自分を見ていてくれたらそれだけで子

どもは安心して幸せです。

「ママ嫌い!」と子どもが言ったとしてもそれは、ママが大好きなのは当たり前で、その上で、今自分の思うとおりに動いてくれないことへ苦情を言っているに過ぎないのです。子どもたちと一緒に過ごせる時間は実はそんなに長くはありません。今一緒にいられる時間を大切にしてくださいませんか？

お父さんはどんなときに声を立てて笑うのでしょうか？ どんな遊びが好きでしょうか？ 一緒に何をしたいかと思っているのでしょうか？ 遠くの遊園地に行くより、近くの公園で鬼ごっこの方が嬉しいかもしれません。まだ言葉でうまく言えない子どもの気持ちを上手にくみ取って、親子で笑い合えたら最高ですね。

脳科学の研究では、楽しい! 嬉しい! 時に脳が一番よく働いて、考えたり覚えたりするそうです。子どもの脳は7歳で成人の90%の重さまで育つと言います。

楽しく遊ぶ時間がたっぷりあるほど脳も元気に育つのでしょうか。

世の中への好奇心、自分でやってみようという心、自分でやれそうな自信などは楽しく遊ぶ間にドンドン

育っていきます。言われたことしか出来ない人ではなく失敗しても自分で考えて乗り越えていける人になって欲しいと思いませんか。そのためには試行錯誤の体験が欠かせません。教わるだけでなく楽しみながら自分で工夫して考えてやってみる、その力を幼児期の通信簿のない時代にしっかり育てあげたいと思います。

忙しい毎日、意識していないと、一日中叱っていることになりかねません。

「はやくしなさい!」「なにやってんの!」「ちゃんとしなさい!」こういった言葉はちょっと飲み込んで、子どもが何を楽しんでいるのか見てみませんか。意外に子どもも考えながらやっているのかもしれない。子どもの心に寄り添って子どもの楽しんでいることに共感できると、お母さんお父さんの言葉も子どもの心にすうっと入っていくことでしょう。

大人でも一緒に楽しんでくれる人の言葉は、心に届きやすいと思いませんか。

楽しんで家族仲よくなれたら最高ですね! それが人の人生をしっかり支えていくのだと思います。

## 子育て教育相談室

保護者の皆様  
はじめまして。

新しい園生活にそろそろ慣れてきたころでしょうか。お子様のご様子はいかがでしょうか。入園した年少さん、クラス替えがあった学年はもちろんのこと、クラス替えのなかった学年も、慣れるまでの間は緊張したり、気が張ったりするのではないかと思います。

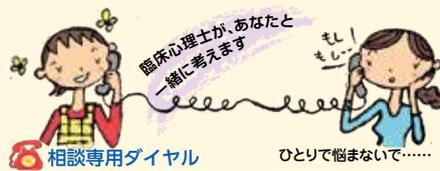
子育て教育相談室はお子様のご健やかな成長のために設置されており、臨床心理士が皆様のご相談に応じます。お話の内容に関しては秘密を厳守いたします。お子様のごことで何かご心配なこと(登園したがない、発達に関すること、集団になじめない、など)がありましたら、お気軽にご相談ください。

【相談日】

毎週**火曜日・金曜日**(年末年始、祝祭日を除く)

【受付時間】

**10時~12時 13時~15時**



相談専用ダイヤル

ひとりで悩まないで……

**045-534-8837**

公益社団法人 横浜市幼稚園協会

<http://www.kids-yokohama.or.jp>

TEL 0 4 5 - 5 3 4 - 8 7 0 8

## 平成27年度 横浜市幼稚園大会開催のご案内

日時：平成27年6月24日(水)

3時～4時40分

場所：横浜文化体育館 (JR関内駅)

本年度も幼稚園の先生方の永年勤続表彰が幼稚園大会で行われます。併せて、横浜市長、横浜市議会議長及び各会派の団長様、幼稚園教諭養成校の先生方をお招きし、幼稚園教育の重要性を訴えてまいります。ぜひ多くの皆様のご出席をお願いいたします。

### 幼稚園大会のあゆみ



横浜の〈幼稚園大会〉は、昭和36年度に第1回が開催されました。もう半世紀も前のことです。名称は〈先生の日大会〉、会場は明倫学園でした。

当時はまだ物資のない頃で、教材に使うわら半紙の入手もままならないほどでした。そんな中、先生たちは工夫しながら教材作りに励み、保育の充実をはかっていました。そうした先生たちの努力をたたえ、またこれに感謝し、さらに励ますことを目的として、〈先生の日大会〉は始まりました。横浜市幼稚園協会に加盟する156園、500余名の先生たちが参加しました。

翌昭和37年度は、大会の趣旨をより明確にするために、永年勤続者の表彰が始まりました。初回であるためこの年表彰された先生は130人で、続く第3回大会では54名でした。



昭和46年度からは保護者の方にもご参加いただき、名称も〈幼稚園大会〉に改めました。また昭和39年の東京オリンピックで使われた横浜文化体育館を会場として開催するようになりました。この年は教職員・保護者四千名が参加し、名実ともに横浜の幼稚園にふさわしい大会となりました。「幼児期における教育の重要性を広く市当局や市民に訴えること」も趣旨の中に盛り込まれました。幼稚園の新設も続き、協会加盟園は244園となり、表彰も79名になりました。

また、昭和60年度からは市長表彰も行われるようになりました。

さて、今年度の幼稚園大会は表記のご案内の通りに横浜文化体育館で開催されます。横浜市幼稚園協会加盟255園より、教職員保護者がたくさん参加し、369名の先生の表彰が行われます。

### 編集後記

新しい年度がスタートして2か月。幼稚園は、新入園児にとって、大好きなお母さんから離れて踏み出す、初めての社会です。慣れ親しんだ家庭とは違って、場所にも人にも慣れなければなりません。毎日が新しいことでいっぱいです。それでも、「おはよう」と手を振りながら登園し、元気いっぱい園庭で遊び、先生の話の聴いて、皆で一緒に活動ができるようになってきました。

また、今年入った新任の先生たちも一生懸命子ど

もたちを可愛がり、悩みながらも前向きに取り組んでいます。新入園児たちや、新任の先生たちの元気に笑顔で頑張る姿は、励みであり明日への原動力です。

この4月から新制度に移行した園と従来通りの園に分かれましたが、これからの幼児教育の在り方を考えながら、互いに情報を共有し、形は違っても、「幼稚園が楽しい」と子どもたちが感じられるように、先生たちや保護者の方々と力を合わせていきたいものです。

(広報部 関根 由華)